

公益財団法人 北九州市学校給食協会

I 法人の概要（令和3年4月1日現在）

- 1 所在地
北九州市小倉北区田町14番6号
- 2 設立年月日
昭和50年4月1日
- 3 代表者
理事長 藏内 保明
- 4 基本財産
5,000千円
- 5 北九州市の出捐金
5,000千円（出捐の割合 100.0%）
- 6 役職員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	9人	0人	1人	8人
常 勤	1人	0人	1人	0人
非常勤	8人	0人	0人	8人
職 員	6人	0人	1人	5人

7 市からのミッション

- (1) 学校給食の食材調達において、確実な選定・検査を実施すると共に、関係機関との連絡調整をより緊密に行うことで、天候や社会状況の影響をより軽減し、食材を安定的に供給する。
- (2) 学校給食で使用する食材については、地産地消の考え方にに基づき、まずは市内産、市内産が確保しにくい場合は県内産、そして九州産、国内産の順に使用し、地産地消を推進する。

II 令和2年度事業実績

本協会は、北九州市内の学校給食事業の充実発展と、その運営の円滑を図ることを目的として、給食用物資の調達、配給、その他学校給食の普及奨励に関する事業を行っている。

令和2年度は、北九州市立の全小学校、中学校及び特別支援学校が、前年度（令和2年3月）に引き続き6月23日まで新型コロナウイルス感染症により学校給食を実施せず、毎年度実施してきた事業で実施できないものもあった。

令和2年度の事業実績は、次のとおりである。

- 1 学校給食の実施状況
 - (1) 給食実施日数 小学校

	・ 最高154日	・ 最低151日	
	中学校		
	・ 最高153日	・ 最低142日	
	特別支援学校		
	・ 最高153日	・ 最低152日	
(2) 給食実施学校及び人員	小学校	129校	
	中学校	62校	
	特別支援学校	7校	
	計	198校	人員75,836人 (教職員等を含む)

2 学校給食に要する物資の調達、配給、物資代金の支払いに関する事業

(1) 学校給食用物資納入業者の選定

公益財団法人北九州市学校給食協会学校給食用物資納入業者選定要項に従い、書類審査、実地調査等の手続きを経て、適格業者の選定を行った。

- ・ 登録承認業者数 68業者

(2) 学校給食用物資の選定、購入等

公益財団法人北九州市学校給食協会物資共同購入要項に従い、適正品の選定、購入等に努めた。

- ・ 年間契約物資品目数 165品目（基本物資19品目を含む）
- ・ 学期契約物資品目数 61品目
- ・ 月契約物資品目数 166品目
- ・ 同上（青果物） 46品目

(3) 学校給食用物資の検収等

学校給食用物資は、業者が各学校に直接納入している。このため契約条項の厳守及び学校納入前、学校納入後の検収を強化し、業者の指導に努めた。

また、食の安全・安心や品質向上等の観点から抜取品の化学検査を行う（依頼件数183件）とともに、外国産物資に対する自主検査の実施や証明書提出の徹底等も図った。

(4) 学校給食用物資代金の徴収と支払い

給食費は、月末全額徴収制としているため、各学校の徴収額を的確に把握し、受入れの適正化に努めた。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症による臨時休業の影響で、給食開始の6月24日分からの徴収となった。

物資代金の支払いについては、一括計算を実施し、経理事務の適正化、効率化を図った。

3 学校給食実施上必要な調査、研究に関する事業

(1) 学校給食用物資地産地消推進協議会の開催

毎年度、毎月1回協議会を開催し、地産地消推進のための規格、産地、生育状況に関する協議及び市内産青果物の調達に努めた。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で年間7回開催した。

(2) 指定都市との情報交換

他都市の先進的な取組を研究し、今後の協会運営の参考とするために、毎年度指定都市が集まる会議が開催されているが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で開催されなかった。

(3) 公益財団法人福岡県学校給食会との協議連絡

福岡県内の学校給食物資を取り扱っている公益財団法人福岡県学校給食会とは、毎年度財団法人の連携に努めているが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で相互訪問等できなかつた。

4 学校給食の普及奨励に関する事業

(1) 登録業者を対象とした食品衛生講習会の開催

毎年度、協会登録業者を対象として、学校給食に関する安全・安心の重要性や食品衛生管理の危機意識向上を図るため、年1回食品衛生講習会を開催しているが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で2回に分けて開催した。

(2) 学校給食事務担当者を対象とした経理事務説明会での説明

毎年度、食数の変更連絡方法や給食費の徴収と納金の手順など、学校給食に関する内容について、北九州市教育委員会学校保健課主催で事務担当者に対し説明を行っていたが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で開催されなかった。

(3) 食育（地産地消）の推進

- ・ 毎年度、地産地消の意義や生産者の喜びや苦勞について、児童に理解を深めてもらうため、市内産青果物の収穫体験及び給食交流会を開催していたが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で開催しなかった。
- ・ 毎年度、学校給食用物資を活用した食育推進事業を実施し、調理体験及び給食交流会を開催していたが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で開催しなかった。

(4) 「給食協会だより」の発行（毎月1回）

地場産野菜の生育状況や収穫体験・調理体験の様子など適時な話題を提供するとともに、当協会からのお知らせなどを掲載して学校へのPR活動を実施した。

(5) 北九州市学校給食協会ホームページによる情報発信

当協会の沿革や取り組んでいる事業及び活動等を紹介し、市民に情報を発信した。

5 新型コロナウイルス感染症による影響（上記の分は除く）

- ・ 新型コロナウイルス感染症による臨時休業による給食休止に伴い、既に発注していた物資について、翌月以降にスライドしたり、NPO 法人フードバンク北九州ライフアゲインに寄贈するなど有効活用を図った。
- ・ 北九州市から、「臨時休業中の昼食提供業務」（契約期間：4月8日から5月1日まで）、及び、「市立中学校等への簡易給食提供業務」（契約期間：8月3日から8月26日まで）の委託を受け、実施した。
- ・ 給食用物資納入業者に対して、新型コロナウイルス感染症による臨時休業による給食休止に伴い、3月から6月分の学校給食用供給契約の一部を中止したことにより発生する費用に対する支援を行った。

Ⅲ 令和2年度決算

1 貸借対照表(総括表)

令和3年3月31日現在(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
Ⅰ 資産の部			
1. 流動資産			
普通預金	263,230,107	6,997,334	256,232,773
定期預金	0	699,345	▲ 699,345
現金預金合計	263,230,107	7,696,679	255,533,428
未収金	20,454,874	28,478,579	▲ 8,023,705
流動資産合計	283,684,981	36,175,258	247,509,723
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	7,988,584	7,710,120	278,464
価格調整積立資産	23,767,563	18,130,693	5,636,870
給食休止特別補填資金積立資産	0	1,758,235	▲ 1,758,235
特定資産合計	31,756,147	27,599,048	4,157,099
(3) その他固定資産			
建物附属設備	199,440	252,900	▲ 53,460
ソフトウェア	338,760	466,200	▲ 127,440
什器備品	875,970	591,288	284,682
その他の固定資産合計	1,414,170	1,310,388	103,782
固定資産合計	38,170,317	33,909,436	4,260,881
資産合計	321,855,298	70,084,694	251,770,604
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	0	12,600,000	▲ 12,600,000
未払金	290,771,494	34,052,433	256,719,061
預り金	82,323	54,775	27,548
未払消費税等	3,466,900	0	3,466,900
流動負債合計	294,320,717	46,707,208	247,613,509
2. 固定負債			
退職給付引当金	7,988,584	7,710,120	278,464
固定負債合計	7,988,584	7,710,120	278,464
負債合計	302,309,301	54,417,328	247,891,973
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
受取補助金	0	1,758,235	▲ 1,758,235
指定正味財産合計	0	1,758,235	▲ 1,758,235
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(1,758,235)	(▲ 1,758,235)
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	19,545,997	13,909,131	5,636,866
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(23,767,563)	(18,130,693)	(5,636,870)
正味財産合計	19,545,997	15,667,366	3,878,631
負債及び正味財産合計	321,855,298	70,084,694	251,770,604

2 正味財産増減計算書（総括表）

自 令和2年4月1日

至 令和3年3月31日（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	500	501	▲ 1
基本財産受取利息	500	501	▲ 1
特定資産運用益	838	771	67
特定資産受取利息	838	771	67
事業収益	2,892,473,551	3,056,914,311	▲ 164,440,760
給食費受入収益	2,837,860,081	3,056,914,311	▲ 219,054,230
昼食提供等事業収益	54,613,470	0	54,613,470
受取補助金等	163,098,549	37,337,868	125,760,681
受取補助金	161,340,314	27,096,103	134,244,211
受取補助金等振替額	1,758,235	10,241,765	▲ 8,483,530
雑収益	10	999,816	▲ 999,806
雑収益	10	999,816	▲ 999,806
経常収益計	3,055,573,448	3,095,253,267	▲ 39,679,819
(2) 経常費用			
事業費	3,047,390,570	3,091,403,123	▲ 44,012,553
役員報酬	3,317,844	3,273,672	44,172
給料手当	18,685,031	18,201,792	483,239
退職給付費用	278,464	0	278,464
福利厚生費	3,332,376	3,031,871	300,505
会議費	3,833	10,780	▲ 6,947
給食材料費	2,893,115,190	3,044,619,523	▲ 151,504,333
旅費交通費	23,860	72,640	▲ 48,780
通信運搬費	636,572	487,125	149,447
減価償却費	394,010	723,463	▲ 329,453
消耗品費	442,071	608,385	▲ 166,314
修繕費	130,471	480,845	▲ 350,374
印刷製本費	6,600	62,840	▲ 56,240
燃料費	27,532	43,752	▲ 16,220
光熱水料費	488,521	492,215	▲ 3,694
賃借料	245,634	413,638	▲ 168,004
保険料	56,230	34,010	22,220
諸謝金	0	63,000	▲ 63,000
租税公課	3,474,800	0	3,474,800
支払手数料	99,220	483,252	▲ 384,032
委託費	72,488,403	2,079,737	70,408,666
返戻金	49,420,371	16,158,776	33,261,595

支払利息	723,537	61,807	661,730
管理費	2,546,008	2,636,727	▲ 90,719
役員報酬	944,856	1,080,228	▲ 135,372
給料手当	187,064	148,686	38,378
福利厚生費	498,820	606,274	▲ 107,454
会議費	3,706	20,171	▲ 16,465
旅費交通費	6,560	49,180	▲ 42,620
通信運搬費	97,287	55,960	41,327
減価償却費	152,304	129,936	22,368
消耗品費	425,324	339,373	85,951
印刷製本費	0	25,080	▲ 25,080
光熱水料費	102,875	101,067	1,808
租税公課	44,250	2,200	42,050
支払手数料	4,662	1,532	3,130
支払負担金	78,300	77,040	1,260
経常費用計	3,049,936,578	3,094,039,850	▲ 44,103,272
評価損益等調整前当期増減額	5,636,870	1,213,417	4,423,453
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	5,636,870	1,213,417	4,423,453
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	4	0	4
経常外費用計	4	0	4
当期経常外増減額	▲ 4	0	▲ 4
当期一般正味財産増減額	5,636,866	1,213,417	4,423,449
一般正味財産期首残高	13,909,131	12,695,714	1,213,417
一般正味財産期末残高	19,545,997	13,909,131	5,636,866
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	1,758,235	12,000,000	▲ 10,241,765
受取補助金	1,758,235	12,000,000	▲ 10,241,765
一般正味財産への振替額	▲ 1,758,235	▲ 10,241,765	8,483,530
当期指定正味財産増減額	0	1,758,235	▲ 1,758,235
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	1,758,235	▲ 1,758,235
III 正味財産期末残高	19,545,997	15,667,366	3,878,631

IV 令和3年度事業計画

本協会は、北九州市内の学校給食事業の充実発展と、その運営の円滑を図ることを目的として、給食用物資の調達、配給、その他学校給食の普及奨励に関する事業を行っている。

令和3年度の事業計画は、次のとおりである。

1 学校給食の実施状況

(1) 給食実施日数	・小学校	193日	
	・中学校	192日	
	・特別支援学校	191日	
(2) 給食実施学校及び人員	・小学校	129校	
	・中学校	62校	
	・特別支援学校	7校	
	計	198校	人員75,394人 (教職員等を含む)

2 学校給食に要する物資の調達、配給、物資代金の支払いに関する事業

(1) 学校給食用物資納入業者の選定

公益財団法人北九州市学校給食協会学校給食用物資納入業者選定要項に従い、書類審査、実地調査等の手続きを経て、適格業者の選定を行う。

(2) 学校給食用物資の選定、購入

公益財団法人北九州市学校給食協会物資共同購入要項に従い、適正品の選定、購入を行う。

(3) 学校給食用物資の検収等

学校給食用物資は、業者が各学校に直接納入している。このため契約条項の厳守及び学校納入前、学校納入後の検収を強化し、業者の指導を行う。

また、食の安全・安心や品質向上等の観点から抜取品の化学検査を行うとともに、外国産物資に対する自主検査を実施し、証明書提出の徹底等を図っていく。

(4) 学校給食用物資代金の徴収と支払い

給食費は、月末全額徴収制としているため、各学校の徴収額を的確に把握し、受入れの適正化を図っていく。

物資代金の支払いについては、一括計算を実施し、経理事務の適正化、効率化を進める。

3 学校給食実施上必要な調査、研究に関する事業

(1) 学校給食用物資地産地消推進協議会の開催

毎月1回協議会を開催し、地産地消推進のための規格、産地、生育状況に関する協議及び市内産青果物の調達を行う。

(2) 指定都市との情報交換

(3) 公益財団法人福岡県学校給食会との協議連絡

4 学校給食の普及奨励に関する事業

- (1) 登録業者を対象とした食品衛生講習会の開催
- (2) 学校給食事務担当者を対象とした事務説明会での説明
- (3) 食育（地産地消）の推進

地産地消の意義や生産者の喜びや苦勞について、児童に理解を深めてもらうため、市内産青果物の収穫体験及び給食交流会を開催する。

また、学校給食用物資を活用した食育推進事業を実施し、調理体験及び給食交流会を開催する。

- (4) 「給食協会だより」の発行（毎月1回）
- (5) 北九州市学校給食協会ホームページによる情報発信

V 令和3年度予算

収支予算書

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日 (単位：千円)

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	合 計
	給食事業		
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	0	0
基本財産受取利息	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0
事業収益	3,853,388	0	3,853,388
給食費等受入収益	3,853,388	0	3,853,388
受取補助金等	24,070	2,881	26,951
受取地方公共団体補助金	24,070	2,881	26,951
経常収益計	3,877,458	2,881	3,880,339
(2) 経常費用			
事業費	3,877,458		3,877,458
役員報酬	3,301		3,301
給料手当	17,223		17,223
退職給付費用	526		526
福利厚生費	3,021		3,021
会議費	12		12
旅費交通費	186		186
通信運搬費	502		502
減価償却費	346		346
消耗什器備品費	100		100
消耗品費	1,444		1,444
物資支払費	3,846,913		3,846,913
修繕費	150		150
印刷製本費	200		200
燃料費	62		62
光熱水料費	496		496
賃借料	437		437
保険料	35		35
諸謝金	63		63
支払手数料	40		40
委託費	2,401		2,401

管理費		2,881	2,881
役員報酬		1,182	1,182
給料手当		139	139
福利厚生費		606	606
会議費		18	18
旅費交通費		128	128
通信運搬費		36	36
減価償却費		128	128
消耗品費		446	446
光熱水料費		102	102
渉外費		10	10
租税公課		5	5
支払手数料		3	3
支払負担金		78	78
経常費用計	3,877,458	2,881	3,880,339
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	5,000	5,000
一般正味財産期末残高	0	5,000	5,000
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	26,000		26,000
受取地方公共団体補助金	26,000		26,000
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	26,000	0	26,000
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	26,000	0	26,000
III 正味財産期末残高	26,000	5,000	31,000

VI 役員名簿

令和3年7月1日現在

役職名	氏名	備考
理事長	藏内保明	北九州市学校給食協会
理事	天本祐輔	北九州市医師会理事
〃	吉岡眞一	北九州市歯科医師会会長
〃	井上勝美	北九州市立中学校長会会長
〃	加藤大介	前北九州市PTA協議会副会長
〃	森谷康弘	北九州市PTA協議会常務理事
〃	角野純二	北九州市教育委員会学校保健課長
監事	松岡建吾	前北九州市PTA協議会副会長
〃	久保慶司	北九州市教育委員会学事課長